

# 貸与奨学生「継続願」提出マニュアル

貸与  
奨学生必須

貸与奨学生の継続手続きは、学業を続けていくために奨学生が継続して必要か否かをあなたが自身が判断し、「継続願」を提出することで行います。返還義務を十分自覚した上で行ってください。

## 提出期限

2025年12月16日(火) ~ 2026年1月22(木) 【期限厳守】

※ 午前1時～午前8時の時間は入力できません。

※ 今年度から年末年始(12月29日～1月3日)も入力可能となりました。

※期限までに継続願が提出されなければ4月以降の奨学生が打ち切られます。

### 「継続願」提出手順

STEP1 「準備用紙」入手し、必要事項を記入・作成する。

STEP2 STEP1で作成した準備用紙を参照し、スカラネット・パーソナルから「継続願」を入力・提出する。

※詳細は次ページ以降を確認してください。

注意

- ①奨学生の辞退を希望する場合も継続願でその旨の提出が必要です。
- ②複数の奨学生の貸与を受けている場合は、奨学生番号ごとに提出が必要です。

不明な点は学生生活課奨学係(共通教育棟B棟1階)まで

TEL:0857-31-5059

E-Mail: st-syougaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp

## STEP1

# 「準備用紙」入手し、必要事項を記入・作成する。 (必要に応じて収入に関する証明書等を準備する。)

「準備用紙」は大学HPからダウンロードし印刷するか、奨学係窓口(米子地区は学生係窓口)で配布していますので受け取ってください。

※学部用と大学院用で様式が異なるので該当するものを入手してください。

## 貸与奨学金【学部用】

JASSO 「貸与奨学金継続願」準備用紙

■ 手続きの流れ

(1) スカラネット・パーソナル（以下「スカラ PS」）で「貸与額通知」の内容を確認します。

現在の貸与額や貸与予定総額が確認できます。人的保証の方は、連帯保証人・保証人にも内容を確認してもらってください。また、未成年の方は親権者にも内容を確認してもらってください。  
※ スカラ PS をまだ登録していない場合は、すみやかに登録をしてください。

スカラ PS の登録は JASSO ホームページへ → ホーム > 奨学金 > その他お役立ち情報 > スカラネット・パーソナル  
→ 登録方法

※ 登録に必要な「奨学生番号」は、採用時に交付された受取人番号等で確認してください。

(2) 「奨学金継続願」を入力するための準備をします。

入力中、一つの画面で 30 分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力することになります。  
あらかじめ 2 ページの概要を読みうえで、3~6 ページに回答内容を記入しましょう。

(3) スカラ PS の「奨学金継続願提出画面」から入力します。

スカラ PS の登録は JASSO ホームページへ → ホーム > 奨学金 > その他お役立ち情報 > スカラネット・パーソナル  
→ 登録方法

※ 入力期間は、学校へ確認のうえ、記入しましょう。

△ 必ず学校の定めた期間内に入力してください。

- ◆ 次年度も継続して貸与を希望することについて、毎年1回願い出る必要があります。
- ◆ 併用貸与者はそれぞれの奨学生番号で入力が必要です。
- ◆ 給付奨学金（新制度）を併せて受給している場合や授業料等減免の支援を受けている場合により貸与月額が0円となっていても、「奨学金継続願」の入力は必要です。

未提出者は廃止!! 入力が確認できない場合、2026 年 4 月から貸与受取人としての資格を失います。

※ ポップアップブロックを設定していると、奨学金継続願提出画面が開かない場合があります。  
※ インターネット環境や推奨環境を満たす端末が利用できない方は、早めに学校へ相談してください。

△ 推奨環境

推奨環境以外の場合、「識別番号が違います」というエラーが出ることがあります。  
OS : Windows 11、iOS 16 以上、iPadOS 16 以上、Android 12 以上  
ブラウザ : Microsoft Edge、iOS 版 Mobile Safari、Android 版 Google Chrome  
※ Android は Google Chrome、iOS は Safari のみ対応しています。  
※ OS : Mac 系、ブラウザ : Firefox や PC 版 Google Chrome 等、上記以外の環境下においては動作保証していません。

## 貸与奨学金【大学院用】

JASSO 「貸与奨学金継続願」準備用紙

■ 手続きを流れ

(1) スカラネット・パーソナル（以下「スカラ PS」）で「貸与額通知」の内容を確認します。

現在の貸与額や貸与予定総額が確認できます。人的保証の方は、連帯保証人・保証人にも内容を確認してもらってください。

※ スカラ PS をまだ登録していない場合は、すみやかに登録をしてください。

スカラ PS の登録は JASSO ホームページへ → ホーム > 奨学金 > その他お役立ち情報 > スカラネット・パーソナル  
→ 登録方法

※ 登録に必要な「奨学生番号」は、採用時に交付された受取人番号等で確認してください。

(2) 「奨学金継続願」を入力するための準備をします。

入力中、一つの画面で 30 分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力することになります。  
あらかじめ 2 ページの概要を読みうえで、3~6 ページに回答内容を記入しましょう。

(3) スカラ PS の「奨学金継続願提出画面」から入力します。

スカラ PS の登録は JASSO ホームページへ → ホーム > 奨学金 > その他お役立ち情報 > スカラネット・パーソナル  
→ 登録方法

※ 入力期間は、学校へ確認のうえ、記入しましょう。

△ 必ず学校の定めた期間内に入力してください。

- ◆ 次年度も継続して貸与を希望することについて、毎年1回願い出る必要があります。
- ◆ 併用貸与者はそれぞれの奨学生番号で入力が必要です。

未提出者は廃止!! 入力が確認できない場合、2026 年 4 月から貸与受取人としての資格を失います。

※ ポップアップブロックを設定していると、奨学金継続願提出画面が開かない場合があります。  
※ インターネット環境や推奨環境を満たす端末が利用できない方は、早めに学校へ相談してください。

△ 推奨環境

推奨環境以外の場合、「識別番号が違います」というエラーが出ることがあります。  
OS : Windows 11、iOS 16 以上、iPadOS 16 以上、Android 12 以上  
ブラウザ : Microsoft Edge、iOS 版 Mobile Safari、Android 版 Google Chrome  
※ Android は Google Chrome、iOS は Safari のみ対応しています。  
※ OS : Mac 系、ブラウザ : Firefox や PC 版 Google Chrome 等、上記以外の環境下においては動作保証していません。

内容を熟読の上、必要事項を記入してください。

記入できたら STEP2 に進み、ここで記入した内容をスカラネット・パーソナルで入力してください。

## STEP2

STEP1で作成した準備用紙を参照し、スカラネット・パーソナルから「継続願」を入力・提出する。

### ログイン

#### 【スカラネットパーソナルログイン】

JASSOホームページホーム>奨学金>その他お役立ち>スカラネットパーソナル

[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/sukara\\_ps/index.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/sukara_ps/index.html)

**※スカラネット・パーソナルのログインには初期登録が必要です。未登録の方は「新規登録」から初期登録をしてください。**



独立行政法人  
日本学生支援機構  
Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル

ユーザIDとパスワードの登録をしている方

ユーザID :  半角英数

パスワード :

ログイン

まだユーザIDとパスワードの登録をしていない方

初めてスカラネットPSIに登録する方は、「新規登録」ボタンを押してください。

新規登録

ユーザIDまたはパスワードを忘れた方は、下の「ユーザID・パスワードを忘れた場合」ボタンを押してください。

ユーザID・パスワードを忘れた場合

奨学生番号を入力し、「次へ」ボタンを押す。

**ユーザIDとパスワード**  
を入力し、ログインボタンを押す。

※ユーザID・パスワードは初期登録時に作成する  
ものであり、各個人で異なります。  
忘れた場合は再作成してください。



独立行政法人  
日本学生支援機構  
Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル

奨学生番号確認

奨学生番号の確認

日本学生支援機構、あるいは日本育英会の奨学生番号を入力してください。  
奨学生番号が複数ある場合は、いずれか一つの奨学生番号を入力してください。

入力した奨学生番号が誤っている場合は、スカラネット・パーソナルにログインすることはできません。

奨学生番号 :  半角文字

戻る 次へ

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.

※奨学生番号は、奨学生証または学務支援システム(学生カルテ)の「奨学金情報」タブから確認できます。

スカラネット・パーソナル

前回ログイン日時: 20XX年01月10日

## 奨学金継続願提出 タブを押す。

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種届願・線上 奨学金継続願提出 個人情報

機構 太郎（キコウ タロウ）様

20XX年01月10日時点

奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとの  
大学等(大学・短期大学・専修学校・専門学校)  
6XX04999999 第一種奨学生(第一種)  
8XX04999999 第二種奨学生(第二種)

各機能へのリンク

奨学生番号ごとにそ 奨学生番号ごとにそ

適合認定奨学金継続願提出

適合認定奨学金継続願を提出されるかたへ】  
この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大変な願出です。  
必ず学校の定めた期間内に提出してください。  
提出がありませんと奨学生の資格を失うことになりますのでご注意ください。  
事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

＜貸与型奨学生のかたへ＞  
奨学生貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくことになります。貸与月額と返還総額(予定)等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は連帯保証人及び保証人(平成21年度以前採用者は連帯保証人のみ)にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらって未成年者は必ず親権者(後見人)にも内容を確認してもらってください。

＜給付型奨学生のかたへ＞  
学修状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き通るか否か等について認定されます。  
認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりする場合があります。  
給付奨学金について返還を求めることがあります。

【提出済】  
提出済:継続希望

8XX04999999

貸与額通知1  
貸与額通知2

ご登録いただきました情報は、奨学金貸与・給付事業のために利用されます。  
この利用目的の適正な範囲内において、登録された情報が、奨学金貸与・給付中に在学する学生のデータベース等に取り扱われる場合があります。

## 奨学生番号をクリック

## OK をクリック

※第一種、第二種奨学金の貸与を受けている場合は、それぞれの奨学生番号ごとに提出が必要です！

# 誓約

The screenshot shows the 'Promise' page of the JASSO Scholarship Continuation Request system. At the top, the JASSO logo and name are displayed. Below the header, a message indicates the current screen is 1/6. A yellow button labeled 'Input Method' is visible. The main content area has a title '誓約' (Promise) and a note about input requirements: 'Please enter half-width characters for numbers and English, and full-width characters for katakana.' A section titled 'A - Scholarship Continuation Request' contains a detailed explanation of what the request entails. The next section, 'B - Promise Form', includes a title '日本学生支援機構理事長殿' (President of the Japan Student Support Organization), a note about entering the request, and a date input field labeled '誓約日' (Promise Date). This field consists of three input boxes for 'Year', 'Month', and 'Day', with a placeholder '半角数字' (Half-width digits). Below this, there are fields for '姓' (Family Name) and '名' (Given Name), both with character limits of 15 characters and a note about entering within specified ranges. There is also a field for '生年月日(和暦)' (Birth Date in Japanese calendar) with a dropdown menu for '未選択' (Not Selected) and input boxes for 'Year', 'Month', and 'Day'. At the bottom, a note says 'Please proceed to the next screen by pressing the "Next" button at the bottom.' A green '次へ' (Next) button is located at the very bottom.

入力したその日を入力

氏名・生年月日を入力  
後、送信ボタンを押す。

# 継続希望の確認

独立行政法人  
日本学生支援機構  
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル(奨学金継続願) デモサイト

現在の表示画面は2/6です。

印刷 入力方法

あなたの個人情報

あなたの個人情報

1. あなたのお名前は 橋本 太郎 さんですね。  
2. あなたの学校は 学生支援大学 ですね。  
3. あなたの奨学生番号は 8XX04999999 ですね。  
4. あなたの選択した保証制度は 人的保証制度(連帯保証人及び保証人を選択) ですね。

(注)他の奨学生番号で貸与中の場合はそれぞれの奨学生番号で奨学金継続願の提出が必要です。  
(注)内容が違う場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を開き、学校に確認してください。

貸与明細

現在の貸与月額(注3)  
貸与終了後の貸与総額(予定)  
あなたの希望している割賦方法  
貸与終了後の返還総額(予定)(注4)

	月賦
貸与終了後の返還総額(予定)(注4)	6,459.510円
貸与終了後の返還額(予定)(注4)	26,914円
貸与終了後の返還回数(予定)	240回
貸与終了後の返還期間(予定)	20年

(注)返還額(予定)と返還額(予定)は利率が未確定のため、基本月額に係る3.0% 増額貸与に係る利率については上限3.2%以内で計算しています。

個人情報を確認する

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望します

\*家庭の経済状況や卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

**奨学金の継続を希望します**  
奨学金の貸与を継続して希望する方は、「貸与額通知」の貸与額を、連帯保証人(人的保証選択者)または親権者(後見人)の方と確認してください。

**奨学金の継続を希望しません**  
奨学金の貸与を継続して希望しない方は、この画面を送信することにより在学学校長を経て辞退の「異動届」を提出したものとみなし、3月で貸与を終了します。

奨学金を継続するかしないかを選択する

奨学金の辞退を希望する場合は、「継続を希望しません」を選択してください。  
※ 「継続を希望しません」を選択した場合、3月の振込をもって奨学金が終了となります。  
「辞退」を希望する方は「継続を希望しません」を選択してください。

# 返還誓約書情報の確認

## E – あなたの返還誓約書情報

あなたの返還誓約書情報は、以下の内容で登録されています。

あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。

- はい
- いいえ

あなた自身の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出してください。

住所を変更する

### あなた自身の情報

住所	〒162-0845 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-0000

### 連帯保証人の情報

漢字氏名	機構 一郎
カナ氏名	キコウ イチロウ
生年月日	昭和XX年6月12日
続柄	父
住所 (住民票の住所)	〒162-0845 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-9999

自身の住所に変更がある場合、「はい」を選択の上、「住所を変更する」を押し、変更後の情報を入力してください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

# 返還の義務の確認

現在の表示画面は3/6です。

输入方法

## 返還の義務

F-返還の義務

奨学金制度は、意欲と能力のある皆さんに経済的に自立し、自らの意思と責任により学生生活を送れるよう支援するものです。

また、貸与された奨学生は返還する義務があります。先輩奨学生の返還金が、直ちに後輩奨学生の奨学生として循環運用される仕組みとなっており、返還金が確実に返還されないと、次代の奨学生の採用に重大な支障をきたすことになります。

留学生ひとりひとりがこのような制度の仕組みを理解し、責任をもって返還をすることが重要です。

- 返還の義務を自覚している
  - 返還の義務を自覚していない

### G—学業不振の場合の処置

以下のいずれかに該当する場合は、奨学金の交付について「廃止」(または「停止」)の処置がとられます。

- ・卒業延期が確定した(または卒業延期の可能性が極めて高い)場合
  - ・当年度の修得単位(科目)数が皆無の(または極めて少ない)場合

- 学業不振の場合の処置について理解している
  - 学業不振の場合の処置について理解していない

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

「**理解していない**」  
を選択すると次の画面に  
進めません！

# 経済状況の確認

## 経済状況

H-経済状況【あなたが貸与を受けている奨学金が、あなたの経済状況からみて適切であるかを確認するために使用されます。】

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して  
変わりましたか。

あてに来るものを一つ選択してください。

- (1) 好転した
- (2) ほぼ変わらない
- (3) 苦しくなった

4. あなたは現在家族と同居していますか。

\*選択内容に応じて、収入・支出の入力項目が表示されます。

- (1) はい
- (2) いいえ

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

該当するものを選択してください。

# 収入・支出状況の確認

※大学院生は若干設問が異なります。

## 収入

5. あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。(必須)

(注)収入に関する金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を開き、確認後最初からやり直してください。  
(注)1万円未満は切り捨てて入力してください。

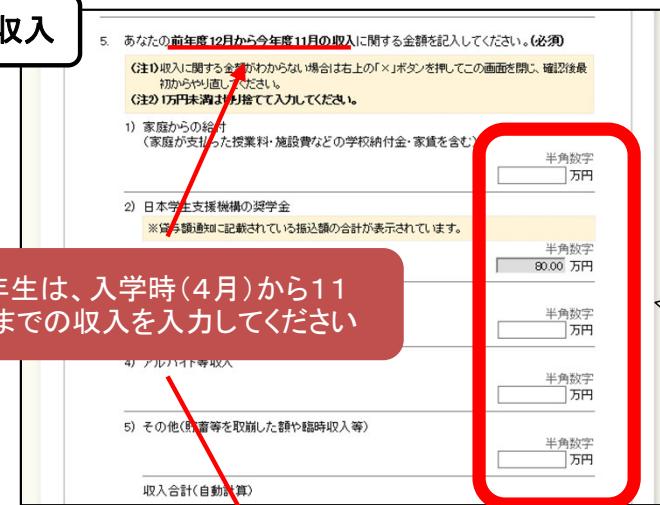
1) 家庭からの給付  
(家庭が支払った授業料・施設費などの学校納付金・家賃を含む)

2) 日本学生支援機構の奨学金  
※貸与額通知に記載されている振込額の合計が表示されています。

3) アルバイト等収入

4) その他(貯蓄等を取り崩した額や臨時収入等)

5) 収入合計(自動計算)



1年生は、入学時(4月)から11月までの収入を入力してください

## 支出

6. あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。(必須)

(注)収入に関する金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を開き、確認後最初からやり直してください。  
(注)1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 学費(授業料・施設費などの学校納付金等を含む)

2) 修学費(教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)

3) 家賃(共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く)

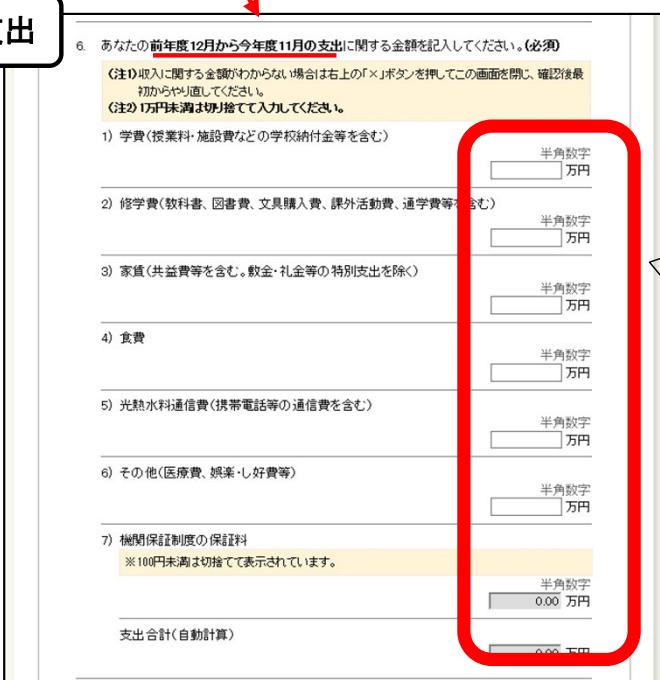
4) 食費

5) 光熱水料通信費(携帯電話等の通信費を含む)

6) その他(医療費・娯楽費等)

7) 機関保証制度の保証料  
※100円未満は切り捨てて表示されています。

支出合計(自動計算)



1)家庭からの給付…家族が自分の代わりに支払っている家賃・授業料なども含めて計算

2)機構の奨学金…自動的に計算され、表示されるので入力の必要なし

3)アルバイト等収入…この期間内に受け取った給与等を入力

4)その他…支出で足りない分など調整する(貯蓄、教育ローンのほか、  
**JASSO給付奨学金**など)

1)学費…授業料など(1年生が入学前に支払ったものも含む)

※授業料は年額53万円で計算してください。(ただし授業料減免を受けている場合は、減免後の金額)

2)修学費…教科書代・サークル費・通学費など

3)家賃…自宅外生の場合のみ入力

4)食費…自宅外生の場合は自炊・外食も含めた額、自宅生の場合は外食費用

5)光熱水料通信費…携帯電話・PCのプロバイダ等の通信費

6)その他…医療費(自分)・娯楽費など ※入学料はここに含む

7)保証料…機関保証を選択した者のみ、自動的に表示される

・1万円未満は切り捨て

・分類に迷うものは最も近いと思われる項目でOK

・「支出」が「収入」以上(赤字)の場合、先に進めませんので注意してください。

※「支出」に対して「収入」が著しく多い場合は、現在の貸与月額が本当に必要かどうか、今一度ご検討ください。減額希望の方は奨学係(学生係)に申し出てください。

## 経済状況の説明

8. あなたの経済状況を具体的に説明してください。  
(全角200文字以内・必須)

あなたの家庭の状況に大きな変化がない場合は、  
奨学金申込時に記載した「家庭の事情」と  
同じような内容を入力

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

## 学生生活の説明

### I-学生生活の状況

1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。  
(全角200文字以内・必須)  
例) (1) 課外における活動の参加  
(2) ボランティア等の社会参加

### 学生生活の状況について記入

- ・現在は学業が忙しく課外活動等に参加出来ていませんが、時間があれば参加したいと考えています。
- ・授業が終わったあと、図書館で予習や復習、興味のある文献の調査などをしていました。
- ・興味のある研究室を訪問し、先生や先輩に話を聞いていました。
- ・実家の家業を手伝い家族の生活を助けています。

# 学修の状況

## J-学修の状況

1. この1年間の授業出席状況を下記のどちらかを選択してください。
- (a) 全部もしくはだいたい出席した
  - (b) 上記(a)以外

(2) (1)で (b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。  
(全角200文字以内)

2. (1) この1年間の学修に対する取組みの姿勢について、あてはまるものを選択してください

- (a) 熱心に取組んだ
- (b) 取組みが不十分だった

(2) (1)で (b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。  
(全角200文字以内)

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

該当するものを選択してください

# アンケート

## K-アンケート（参考）

奨学生事業実施上の参考とするため、次のアンケートにご協力をお願いします。

「奨学生継続願」の内容に影響を及ぼすものではありません。

設問1： 奨学生の貸与を受けられない場合、現在の学生生活にどのような影響がありますか。

もっともあてはまるものを1つ選んでください。

- 修学の継続が困難（不可能）になる
- 修学の継続は可能だが、長時間のアルバイトが必要で、勉学に支障ができる
- 修学の継続は可能だが、書籍や教材の購入が困難となり、勉学に支障ができる
- 修学の継続は可能だが、食費や家賃など生活に不可欠な支出を減らす必要がある
- ただちに修学の継続や勉学となることはない

設問2： 現在、貸与を受けている月額についてお答えください。

- 適切である
- 少ない

アンケートに回答し、「次へ」ボタンを押す

# 入力内容の確認

印刷

あなたの奨学生番号は8XX0499999です。

20XX年1月10日

## 奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

- 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。
- 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

### B-誓約欄

あなたが入力した氏名(カナ)	キコウ タロウ
あなたの生年月日	平成XX年4月3日
誓約日付	令和XX年1月10日

B-誓約欄の内容を訂正する

訂正する場合は、「内容を訂正する」ボタンをクリック

I~Jの情報項目を訂正する

### K-アンケート

K-アンケートを訂正する

以上の内容に相違がなければ、下の「送信」ボタンを押してください。

入力内容の一覧を確認し、送信ボタンを押す。

送信

## 提出完了後の表示画面



この画面が表示されれば、継続願の提出は完了です。  
受付番号を控えておいてください。

※提出後でも、令和8年2月28日(土)までは訂正が可能です。訂正する場合は、改めてスカラネットPSにログインして該当項目を訂正してください。  
(期限を過ぎた場合は奨学係まで申し出てください。)

継続願提出後、学業等の状況をもとに「適格認定」を行います。学業不振等の場合には、奨学金が打ち切りや停止となりますので、奨学生としての自覚と責任を持ち勉学に励んでください。

適格認定の結果、廃止・停止・警告の処置対象となった方にのみ、4月以降、学務支援システム掲示板等でお知らせします。(継続となった方への通知は行いません。)

※警告、継続となった方の令和8年度初回振込日は4月21日(予定)です。

「適格認定」の詳細は準備用紙を確認してください。

# 継続願提出に関するQ&A

※米子地区の学生は、奨学係を学務課学生係と読み替えてください。

## 1. スカラネット・パーソナル、ログインについて

### Q1. スカラネット・パーソナルとは？

A. 「継続願」を提出するために登録が必要なシステムです。「スカラネット・パーソナル」に新規登録を行いログインして提出してください。奨学金申請時の「スカラネット」とは異なりますので、ご注意ください。

【参照】日本学生支援機構HP 奨学金>その他お役立ち情報>スカラネット・パーソナル  
[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/sukara\\_ps/index.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/sukara_ps/index.html)

### Q2. スカラネット・パーソナルのログインID・PWがわからない。

A. ログインID・PWは初期登録時に各自が作成した固有のものです。忘れた場合は、スカラネット・パーソナルログインページの「ユーザID・パスワードを忘れた場合」から再作成をしてください。

### Q3. 奨学生番号がわからない。

A. 奨学生番号は、採用時に交付された「奨学生証」に記載されています。また、学務支援システムの学生情報（学生カルテ：奨学金情報）においても確認できます。

## 2. 継続願全般について

### Q4. 一種奨学金と二種奨学金を併せて受けている場合「継続願」の提出はどうすればよいか。

A. 奨学生番号ごとに提出が必要です。第一種奨学金、第二種奨学金のそれぞれで提出してください。

### Q5. 4月以降休学、もしくは、3月末で「退学」予定だが、「継続願」の提出は必要か。

A. いずれの場合も提出が必要です。「項目D-奨学金振込みの継続の確認」で、「休学」の場合は「奨学金の継続を希望します」を、「退学」の場合は「奨学金の継続を希望しません」を選択して下さい。（「休学」、「退学」をする場合は、別途「異動願」の提出が必要ですので、奨学係窓口までお越しください。）

### Q6. 奨学金の継続を希望しない場合は、「継続願」を提出しなくてもよいか。

A. 奨学金の継続を希望しない場合でも、「継続願」の提出が必要です。必ず期限までに提出してください。提出の際は、「項目D-奨学金振込みの継続の確認」で「奨学金の継続を希望しません」を選択して下さい。これで奨学金は「辞退」となり、3月で貸与が終了します。

## 3. 返還誓約書情報について

### Q7. 「連帯保証人・保証人」、「本人以外の連絡先」の住所または電話番号・勤務先が異なっている。

A. 「連帯保証人・保証人」の住民票住所または「本人以外の連絡先」の現住所に変更があった場合は、奨学係窓口に申し出てください。電話番号、勤務先に変更があった場合は、貸与中の変更手続きは不要ですので、貸与終了後にスカラネット・パーソナルからご自分で変更してください。

## 4. 経済状況について

### Q8. 今年度後期分授業料減免申請中(継続含む)の場合、学費はいくらで計上すればよいか。

A. 前年度後期分と今年度前期分の免除後の授業料を合算して計上してください。

### Q9. 留学、急な出費等に備えて貯蓄しているが、どの項目に計上すべきか。

A. 収入の一部を貯蓄している場合は、収入と支出の差額が多くならないように、その使途に応じて支出の項目にも計上してください。（例：留学費用→学費、急な出費→その他）

## 5. その他

### Q10. 「奨学金継続願」の提出後、入力内容に誤りがあることに気がついたが、どうしたらいいか。

A. 提出後でも、2月下旬までは自身で訂正可能です。改めてスカラネット・パーソナルにログインして該当項目を訂正してください。訂正できない場合は、速やかに奨学係へ申し出て下さい。